聖州新報

第二千百八十九號

聖市コンデデサンジョアキン街九十三番地
郵函二七六五
發行所　聖州新報社
發行人　香山露子
購讀料　一年四十錢
廣告料　一段七二錢
NOTICIAS DE SÃO PAULO
Caixa. 2765 - Fone 7-0447
R. Conde de S. Joaquim, 93
São Paulo-Brasil

「恐日病重し英米濠和」
我が南進の幻影に怯え
英馬來水域に機雷原敷設
泰國國境にも大軍集結

〔東京十七日同盟〕東亞に於ける國際情勢は泰と佛印の講和會議を一契期として險惡を傳へられてゐるがこれは要するに日本の南進の聲におびゆる英、米、和蘭　濠洲諸國の恐日病的ヒステリアによるものである

昨十六、浬で指呼の中にある）を相攻推して日本の出やう如何に依日英海する全水域を意味しソシントつては一據に南部タイ國に侵軍省當ンに於て英米和蘭代表會議の び尙一ケ所祕密裡に構築され局はシ傳へられる折柄英國和蘭祕密た國境飛行場等に集結され ンガポ ルの安全性を確保し先手を打 ものと見てゐるがこれは要するに 日本の南進の聲におびゆる英、米、和蘭　濠洲諸國の恐日病的ヒステリアによるものである

ール海峽東方入口を中心とする馬來水域一帶に機雷を敷設する旨發表したが、これも帝國の南進の幻影に脅ゆる悲鳴的な焦慮の現はれに過ぎない、今回の機雷敷設水域は北緯二度四十分東は東經百四度三十分、南は北緯一度三十五分、西は馬來半島海岸線を以て圍まれた水域を指示してゐる、英海軍シンガポール當局は既に一九三九年九月三日英國の對獨宣戰の直後九月六日シンガポールの東方水域及び西方シンガポール港入口に機雷原を設置する旨發表したが當時は專ら前大戰當時活躍したエムデン號的獨艦船の飛來に備へたものであつた、然るに今次の機雷敷設は既敷設機雷原水域を擴大强化したもので明らかに日本の南進に備へたものに外ならない、即ち北緯二度四十分、東經百四度三十分といふのは馬來半島東岸最南端より北へ約百浬ジョホール州とパハン州の州境沖合のチョコン島附近に至る水域で南北緯一度三十五分はシンガポール港外の蘭印ビンタン群島（シンガポールより七八

領海内に水雷敷設を許容した去る十二日英極東軍司令部は英空軍ブレンハイム爆撃機編協同防衛の立場より蘭印側もたんとする意圖と見るべきで 方東岸水域を新たに機雷原と旨發表、その後シンガポール した事で明らかに日本に對 駐屯オーストラリヤ空軍爆撃 今回の機雷敷設は北部地方に配置された 最近英軍當局はタイ國境に 陸軍大部隊を集結しタイ領に 對して虎視眈々としてゐるが 抑壓せんとするものでこれ等 結果に於ける日本の動向を邪

のアロスター市軍用飛行場及 び尙一ケ所祕密裡に構築され た國境飛行場等に集結された 數は發表されてゐないが從來 シンガポールの空軍は弱少 來援のオーストラリヤ空軍も 少數部隊であり馬來に於ける 空軍が劣弱であることは事實 で殊更に空軍の移送その他重 要軍機を憶面もなく發表して ゐることは馬來半島民の動搖 を防ぐといふよりも寧ろ自己 の劣弱をカモフラージする爲 の日本に對する威脅と見るべ きであらう

英の敵性
露骨化

英の對タイ壓迫
軍事、經濟方面に露骨化

【盤谷十六日同盟】泰國々境一方タイ國の特產たる錫米ゴム等の價格をつり上げ市場攪方面に地上部隊約二萬、飛行機五十台の大部隊を以つて武威を策する等英國のタイに對力的壓力を加へると共に經濟的には石油その他泰國の必需する場合のメキシコに對する物資輸出制限乃至禁止を行ひ

衆院豫算總會
外交軍事問題に就き
外相、陸相の答辯

【東京十七日同盟】衆議院豫算總會午后は一時二十分再會、堀内良平　佛教各派の統合、思想善導に對する僧侶の動員等に就き質し交相　一宗一派を原則として統合して行き度い と答へ、次いで中山福藏人口問題に就き質した后 中山　傳へられる米國、メキシコ間の軍事協定成立の曉、帝國は如何なる態度をとるか 松岡外相　米、メキシコ軍中協定成立の可能性は豫想されるが、その場合帝國の態度は言明を差し控へ度い 中山　蘭印は東亞共榮圏に包含される事を拒否し、獨自の立場を呼稱してゐるが、松相の所見何如 外相　我々は東亞共榮圏内諸民族に對し、指導權を有つものとはいはないが、大和民族は指導の能力を有するものと思ふ 中山　日獨伊間で人種平等の觀念を明確にしては何如 外相、別電の如く答へ、次いで笠井重治はタイ、佛印調停

米・メキシコ軍事協定に
帝國は至大の關心
外相、中山氏の質問に答ふ

【東京十七日同盟】十七日衆議院豫算總會に於て松岡外相は中山福三の質問に對し 米國とメキシコとの軍事的協定に注意してゐるが、未だ充分熟してゐないらしい 然し私の見るところでは大體成立するかも知れないこれはアメリカの中南米政策の現はれである、一朝事ある場合のメキシコに對する

后の情勢に關し、今井新三は東亞共榮圏確立に關し、外相の所信を質し、これに對し松岡外相は「力なき外交は無力である」と別電の如く述べた 次いで吉田善三太、海外神社の造營、海外移住協會その他の關係團體の統合に就き質し、秋田拓相、研究中なる旨答へ

外交の根本は力
國力の反映こそかん要
外相、議會を通じて國民に呼び懸く

【東京十八日同盟】松岡外相は十七日衆議院豫算總會の席上、質問に答へて、外務大臣たる立場に於ては最惡の場合に於ても、豫見して對處しなければならぬ 確立せねばならぬ、これが我 と同時に、最惡の場合に立 到る最後の瞬間まで、あらゆる平和的工策に努力を重 ねなければならぬものである と考へてゐる、その平和的工策を行ふ基礎は高度の國防國家體制の確立である 最後は外交と雖も、力である これと共に私は我が國民の決心として、その決心の現はし方、英、米その他から見て「外務大臣はあんな事を云つてゐるけれども日本國内には三國同盟にひそかに異議を唱へ外交は無力であるものがあり、外務大臣 如く述べた玉碎主義で進むのだといつてゐるが、或る程度緩をくだ 協會その他、可能性が多分にある」とか 國力が非常に消耗されてゐ 日本の態度は重要な影響がある問題であるから、外務大臣としては意見を述べる事は差し支へ度い と答辯した

米の武器貸與案
日本に影響なし

【東京十八日同盟】十八日の衆議院豫算總會に於て松岡外相は獨逸の英本土進擊の見透し及び米國の武器貸與法案議會通過と日米關係の將來に關する質問に對し 第一の御質問に對しましては正直のところ分りませぬ 斯る狀態になることに就て

外相答辯

が國民の決心が外國に映するのでは、しつかりした外交は出來ない、この點私はこの議會を通じて重ねて國民に訴へたい、我々は大東亞共榮圏を 確立せねばならぬ、これが我 と同時に、最惡の場合に立 か國民の信念である國民は一 致團結し、大理念貫徹の爲、 ゆる困難を克服して進むべきである

これに伴ふ國力を持つてゐるかかる姿を世界に映じさせね ばならぬ、かかる事が大東亞共榮圏確立に對する外交の根本である と考へてゐる、武力 行使といふ樣な事は外務大臣 としてこれをいふこと避けたいと述べた

交涉相手は和蘭政府
日本はあく迄平和主義
大橋次官南方政策をせん明

【東京十八日同盟】十八日の衆議院赤子公責委員會に於て政府は英國に於ける オランダ政府を認めて交涉を進めてゐる 一、蘭印政府とオランダ本國政府と支配關係何如、我が國はいづれを交涉の相手とするか 一、獨逸の支配下にあるオランダ本國と英本國に逃避したオランダ政府との關係何如 との質問があつたに對し大橋得ることと思ふ、然し一度決定した后は一糸亂れず統制の下に行動してゐる、軍の關心の立場から政治に重大毛頭ない 以上政治關與の如き意志は江藤、更に新聞の合同禁酒禁煙問題に關し質問、五時三十分散會

"交涉相手は和蘭政府"
日本はあく迄平和主義"
大橋次官南方政策をせん明

【東京十八日同盟】十八日の衆議院赤子公責委員會に於て政府は英國に於ける オランダ政府を認めて交涉を進めてゐる 一、蘭印政府とオランダ本國政府と支配關係何如、我が國はいづれを交涉の相手とするか 一、獨逸の支配下にあるオランダ本國と英本國に逃避したオランダ政府との關係何如 との質問があつたに對し大橋 得ることと思ふ、然し一度決定した后は一糸亂れず統制の下に行動してゐる、軍の關心の立場から政治に重大毛頭ない 以上政治關與の如き意志は江藤、更に新聞の合同禁酒禁煙問題に關し質問、五時三十分散會

最后に江藤新九郎、陸海軍協會緊密增進に就き問ふた后、陸相の發言、武藤軍務、田中兵務兩局長の聲明等に關し、軍が政治上の發言をする際には慎重なべきことを强調、陸軍の政治干涉に及ぶ危懼に就き陸相の所信を質し、これに對し

陸相　陸軍の統制に就いては自分が全責任を有つてゐる、從つて部下の言說に關しては勿論責任を負ふべきであるが、ある問題に就き最后の決定を得る迄に部下と意見を異にする場合、部下の言說が大臣の意に反したるが如き感を與へることはありと思ふ、然し一度決定した后は一糸亂れず統制の下に行動してゐる、軍の關心の立場から政治に重大毛頭ない 以上政治關與の如き意志は江藤、更に新聞の合同禁酒禁煙問題に關し質問、五時三十分散會

帝國の眞意は
世界平和確立"
外務主腦部の答辯內容

【東京十八日同盟】衆議院豫算總會に於て松岡外相は世界改造或ひは新秩序建設の世界大會議が開かれた場合はヴエルサイユ會議に於て日本が執つた態度より一段と進歩した人種平等主義の觀念の上で闘ふ と誓ひ大橋次官も亦同日の衆議院委員會に於て日本の南方策に就き 死活問題である我が南方權益を曲解する場合はこれに對抗せねばならぬが武力に依れば破壞をもたらす結果となるから飽く迄平和的交涉で解決し度いと述べ たがこの外務主腦部の答辯內容を綜合すれば帝國の生活權益を脅かす勢力に對して自衛權を脅かす勢力に對して日本が執つた態度より一段と進歩した人種平等主義眞意は飽く迄平和的方策に依る世界平和の回復にあり世界各民族を戰爭の慘苦より救ふ高高なる目的達成には帝國政府は何時なりとも欣然國際議を發議する用意のあることを明らかにしたものである

土紙の强硬論に
獨官邊應酬す

【伯林十五日同盟】トルコをめぐつて英獨間には外交戰の火花が散つてゐるが十五日獨官邊はトルコの新聞が對獨武力抗爭を叫んでゐるとの報に應へ、次の如く語つてゐる　現在トルコのバルカンに於ける地位はも早や重要性はない、而もトルコの態度は最近可成りの變化を來たし急速度に深刻さを加へてゐる、英國の威壓は今や何處でもその力を及ぼし得ない

殉職將校遺骨
羽田飛行場着

【東京十八日同盟】去る五日、廣東東南方黃陽山麓で尊き殉職をした大角海軍大將以下六海軍將校、軍屬の英靈は十七日夕刻、海軍機で羽田着歸還、格納庫前の祭壇で及川海相以下軍官民遺族代表の燒香あつて后、それぞれ自宅に安置された

第一回放送
成功裡に終了

【東京十七日同盟】伊太利との文化交換のトツプを飾る第一回日伊間放送は十六日午前五時十分からの視聴に次いで、東京放送管統樂團演奏の日本組曲を送り 成功裡に第一回放送に終つた

日伊文化交換

グワム島防備案
本年、米議會通過か
下院海軍委員會豫算を可決

【ワシントン十五日同盟】ルーズヴエルト大統領は去る十二日議會に對し、グワム、約四億弗の海軍追加豫算を要求したが、下院海軍委員會は十五日委員祕密會で審議の結果若干の修正を加へて同案を序圈內入りは御免だと在英蘭政府から日本へ通告した蘭政府にこと迄本根をはかせるに日本は六ヶ月かかつた

▲蘭領東印度の統治實權は英米がつかんでると臭い程知りながらそれを小笠原流茶の湯式にお上品に呑んでと志ざした日本は仲々骨さ

▲だが時局はグズ〳〵と茶の湯式でモウやれなくなつた日本も愈勇氣凛々と柳生流の正眼に構えたヤンキーに傍ばち前を生んだ人々南米大陸の空飛ぶ白雲を消ゆる迄も眺めて人共へ狼狽しまいぞと送放だ 東洋と西洋との違ひだ

▲蘭領東印度諸島の開發調査

▲四月頃迄には在蘭領東印度諸島邦人の引擧げを東京朝日が慫慂してゐるそうだが、政事的掛引記事か

佛印米輸入船
續々西貢入港

【西貢十六日同盟】佛印經濟會談の結果、佛印米の對日輸出が決つたが、米買付けの第一回船仁川丸（郵船）が十六日朝西貢に入港、活潑な米積込みを開始した。右に引續いて二月二十日、日王丸（日產）二十二日新鳴丸（川崎）その他が續々入港し米を內地に運ぶ筈である

▲極東の危機切迫だと米當局は在極東米人共へ引擧げの再備促だ、日本當局は外人の危機宣傳に乘つて在外邦人共へ狼狽しまいぞと送放だ 東洋と西洋との違ひだ

▲蘭領東印度諸島の開發調査

▲四月頃迄には在蘭領東印度諸島邦人の引擧げを東京朝日が慫慂してゐるそうだが、政事的掛引記事か

エビオス

▲シンガポール海峽に水雷原を布設したと英海軍當局は發表した日本船舶の印度アフリカ行きを封鎖する目的だそうだが日本人はモウそんな事では震ひ上らない

▲棉の秋が來る棉よお前はやがて海越えて何處へ行く、お前を生んだ人々南米大陸の空飛ぶ白雲を消ゆる迄も眺めて るんだ

グワム島防備案
本年、米議會通過か
下院海軍委員會豫算を可決

【ワシントン十五日同盟】ルーズヴエルト大統領は去る十二日議會に對し、グワム、約四億弗の海軍追加豫算を要求したが、下院海軍委員會は十五日委員祕密會で審議の結果若干の修正を加へて同案を序圈內入りは御免だと在英蘭政府から日本へ通告した蘭政府にこと迄本根をはかせるに日本は六ヶ月かかつた

▲蘭領東印度の統治實權は英米がつかんでると臭い程知りながらそれを小笠原流茶の湯式にお上品に呑んでと志ざした日本は仲々骨さ

▲だが時局はグズ〳〵と茶の湯式でモウやれなくなつた日本も愈勇氣凛々と柳生流の正眼に構えたヤンキーに傍ばち前を生んだ人々南米大陸の空飛ぶ白雲を消ゆる迄も眺めて るんだ

▲蘭領東印度諸島の開發調査

▲四月頃迄には在蘭領東印度諸島邦人の引擧げを東京朝日が慫慂してゐるそうだが、政事的掛引記事か

▲野村大使が北米人を充分認識してゐる樣に在外日本人のヨサも白人や黑人を充分認識してる事だ、野村大使を北米に遣つた如く在外邦人を將來南洋に移轉させる事だな

▲蘭領東印度諸島の開發調査

▲四月頃迄には在蘭領東印度諸島邦人の引擧げを東京朝日が慫慂してゐるそうだが、政事的掛引記事か

Casa Allemã
FUNDADA EM 1883

紳士用夏向洋服

仕立入念でピツタリと身に合ひしかも經對に縮まぬ弊店洋服をお選び下さい

お値段は特別格安です

フアンタジアな毛織、麻	220$
純白リンニヨ	245$
白、眞珠色アイルランド麻	285$
栗色アイルランド麻	295$
純麻眞珠色	320$
純麻フアンタジア	330$
イルランド麻S型120白	330$
アイルランド麻眞珠色	340$
アイルランド麻クリーム色	350$
アイルランド麻白色	370$
パーム●ビーチ、各色	395$

全て弊店にて入念水通しをしたものです

夏期特價大賣出し
全店全品割引してあります

サンマー
ジヤケツ…280$
ズボン黑麻…130$
ファイシヤ……60$

Schaedlich, Obert & Cia. — Rua Direita, 162-190

旭
R. Conde do Pinhal, 70
Tel. 2-782 - SÃO PAULO
聖市コンデ●ド●ピニヤール街七〇
電話　二一一七八二

旭旅館
檜垣肇

▽大阪商船切符取次△
歸國手續●入院●市內御案內
大勉强●親切●叮嚀

輝く年を記念して
一教授を表彰
日伯文化接近の功勞者

【リオ十六日本社電】パラナ州のフロリニ、ゲリオス兩教授は日本政府より二千六百年記念木杯及褒狀を贈與されたが兩教授は夫々日伯兩國々法上に於ける日本婦人の地位及日伯兩國語間の關係の著述をなし兩國の文化的接近に協力したものである

出國許可制の採用
出國禁止とは譯が違ふ

【リオ十六日本社電】過日發審議會の許可を要しなかつた命を見た十八歳末滿の外國人子弟の出國問題に就ては種種誤り傳へられてゐる樣であるが政府今次の改正主要點は本紙十三日葡語欄掲載の原文で明らかなる如く十八歳末滿の者は兩親乃至責任者の同伴ある場合と否とに拘らず移民審議會の特別許可あるか病氣の理由以外海外旅行は爲し得ぬ事を規定したもので簡單に言へば第二世の出國に對し許可制を採用した譯で從來は兩親乃至責任者に同伴せる場合は昨日及本日のリオ伯字の新聞は英國側が亞國側に働きかけ昨年十月成立の伯亞通商協定の實現を妨害して居ると言ふ情報を根據として英國を攻擊してゐる

伯亞通商協定の實施を英が妨害
依然日本が一位
一月中の棉花輸出

豐務省農村經濟課發表によると去一月中の伯棉輸出國別統計は左の通りである

日本	五、七四、五七二ロ
瑞典	五、四九、一〇九同
カナダ	四、六四〇、〇〇七同
英	二、二〇〇、二〇〇同
米	二、〇五六、〇六〇同
支那	一、二五八、〇六二同
ポルトガル	三八〇、八四一同
コロンビヤ	二五二、二七二同

大々的に表彰
大統領誕生記念日

七月十九日の大統領誕生日は文盲撲滅運動（十字軍）會長グスターヴオ、アルムブルスト氏の首唱で全國的に表彰される事となりカバネマ文相を會長とし其の他各大臣リオ州執政官リオ市長を以て八割に增率（五級品四五弗のれるはづする名譽委員會が組織された

農村に活
棉栽培者にも適用
珈琲生産者融資法公表

去十四日附公表を見た伯銀の藏相言明、猶珈琲に對する融珈琲生産省融資法は棉花栽培資は單に今採取期に對するのみならず一九四二及び年度の者にも適用されるもので商品擔保の貸出率は從前の六割を生産に對しても前貸しが行はれる樣になつたが、シーズンを目前にひかえた聖市實業野球で

實業リーグ
三月九日開幕

伯國當局では全伯スポーツ諸團體の統制などスポーツ界の新體制樹立に乘出してゐるが邦人體協側でもこれに即應步調を合せ先づ在伯邦人スポーツの一元化を計り各種大會開催に支障なき樣万全策をとつつあつたが、シーズンを目前にひかえた聖市實業野球部門實業野球リーグ部として加入することに決定、十七日夜トキワホテルに各チーム代表者の參集を求め、體協側より野村、藤平兩氏の出席を得て最後的協議を行つた結果前記の條件にて加入の決定した

條件

リーグ戰開始は三月九日と決定、來る二十一日參加チームの試合番組が決定される筈であるが、今シーズンは普及會が脫會したが東山が加入すると見られ、大體十二チームの參加が豫想されてゐる

日曜の野球

△カナカオ球場
時報對小西戰　時報小田投手振はず十四對一で小西大勝
聖報對海興戰　海興中林、本田活躍目覺しく危機に追つた海興を盛り返し六對五で快勝
△カシンギー球場
コチア對ブラ拓戰　陳容を强化したブラ拓も老練コチアに八對二で敗退
△サンカエターノ球場
西谷對ブラスコット戰　西谷調子好く十三對二コールドゲームで完勝

智利政府
丁國汽船を徵發

【サンチヤゴ十五日】チリ大統領は公共的利用を理由としてタルカファノ港碇泊中のデンマーク船三隻を戰爭終了まで徵發するに決し右發令した

自動車と行水
結婚間近の御兩人

近々結婚する花嫁さんと花嫁さんの御難リリア市よりの歸途、バストバストス市街地在住ス區域カスカッタを橫斷するバファミシン會社販川偉八米突のコツバイーバ川賣代理人朝日勝一君へ運轉をあやまり車もろ共ドは去る八日午後近くブンとばかりに飛込み、車は婚姻の同市街地在住出川吉次目茶苦茶に破壞され花子さん郎氏の長女花子さんを乘てマ

甘過ぎた話

國を相手の闘
亞國行棉花で不當利益

【フオルタレザ十五日】過日オ紙の報するところによるとスペインへ輸出された棉花は地方生産者が二ミル九〇〇の割で賣り渡したものを、仲買人が四ミル五〇〇でスペイン人へ賣卻したものだといはれる

奥地開發へ
―政府直營植民地建設案―
▽……外國人も技術者として入植許可

【リオ十五日本社電】大統領は一九四〇年二月九日の植民地建設法を併立せる聯邦大植民地建設に關する法令を布告したが、植民地は主として貧困者にして、農業勞働の好を有するものを收容するが例外として外國人の農業者を模範技術者として入植を許可する猶入植者に切譲さる可き地所は二十エクターレス乃至五十エクターレスである

一時人事不省に陷つたが、勝一君は別狀なく危ふく樂しい結婚をだいなしにするところであつた

審議會で
外國人入國を協議

移民審議會週例會の席上外國人の入國及滯在に關する秘密會議が行はれたが內容不明

商品市況
野菜部
十六日
コチア産組中央出張所調

	安値	高値
▼トマテ特上（箱）	三一二	三六鮮
▼トマテ上（〃）	二六	三一
▼トマテ中（〃）	二〇	二六
▼レボーリヨ（袋）	一五	二三
▼エルヴイリヤ（箱）	二〇	二五
▼ピメントン（箱）	二	六
▼バージエン（箱）	二〇	二五
▼ペピーノ（箱）	二二	二六
▼バタタドーセ（俵）	二〇	二八
▼ポブリーニヤ（箱）	二〇	二〇
▼セノーラ（束）一鮮六〇〇		
▼コーベフロール	一〇	一五
▼ナス（箱）	二	四
▼玉子（打）二鮮六百	三鮮八百	
二月十六日買値賣値		
▼バタタ		
▼マレーラエスペシアール	三六	三八
▼小麥粉一級	四八	四九
▼マンヂオカ粉	二四	二五
▼砂糖 極上	七一	七二
上等	六八	六九
▼フエヂヨン		
新ムラチニヨ・スペリオール	四九	四九
エスペシヤル	四三	四三
ボン	四二	四二
コーレスゾ・グラード		八八
▼ミリヨ		
アマレリニヨ	一〇七	一〇八
アマレロ	一〇三	一〇四
アマレロン	一〇一	一〇二
▼アロースアグリア		
エスペシアール	六七	七七
スペリオール	六三	六四
ボン	三二	三四
キレーラ	三八	三九
メイオ		
カテテ、エスペシアール	五八	五九
スペリオール		
ボン	ノミナル	
▼マモナ、一キロ	六一〇	七一〇
▼セボーラ	一五キロ	
リオグランデ	一一〇	一二
▼バンニヤ	二一〇ロキ	
	一〇〇	一〇四
▼マモナ一キロ	六一〇	六一〇

三角點
「日本病院」
聖市S生

氏名明記▲紙上變名可
祖編輯部三角點係宛

▼六百字以內で書いてみられる事をしはべ見もし、聞きもする

▼住所

物は利用することによつてその價値を生ずる、こんな事は今更事新しく云ふまでもあるまい、然し往々にして有用なものが利用されずにあること

▼六百字以內で書いてみられる事をしはべ見もし、聞きもする

▼住所

▼六百字以內で書いてみられる事をしはべ見もし、聞きもする

▼住所

が多い、その爲めに折角の人々の努力なり犧牲なりが殆んど報いられず、等閑に附せられる事をしはべ見もし、聞きもする

手近な例を言ふならば、我々の汗とあぶらで作り上げた日本病院はどうだらうか、日本病院が出來上るまでの我々の事實を悲み、慨く者であるらうか、「我々の病院」「日本病院」を生かせ」而も病院が完生して後い我々の態度は如何？建物が建つての病院では ない、病院はその建物が完成して後の成績如何に存する、私は極最近、その「日本病院」に家族の一員を御尼介になつた者である、そして余りに

「日本病院」

聖市S生

物は利用することによつてその價値を生ずる、こんな事は今更事新しく云ふまでもあるまい、然し往々にして有用なものが利用されずにあること

Nº 2189

NOTICIAS DE S. PAULO
(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)

5ª FEIRA 13 DE FEVEREIRO DE 1941

ユーモア小說

縣先生の神

中野實

1

縣先生は〇〇小學校の訓導であつた。月給は七十円、當直の手當なども一ヶ月ざつと八十円に近い收入がある。ところがわが縣先生は大の左きき（父兄には内密）ときて月給の大半を、といふよりは月給から足の出るほど、ういういしい氣持に使つてしまふのである。もちろん獨身者であつた。

その縣先生が去年の暮に結婚した。

「あなた。これから子算生活をしませうね。」

新婚の夢円らかな縣先生の耳へ新婚うら子さんはあんまり甘くない聲を出した。

「うん。」

「きちんと一ヶ月の子算をたててそれ以上は一錢も使はないやうにしませうね。恒産あれば恒心ありつていふでせうせめて五十になるまでに、自分の建てた家へ入りたいぢやありませんか。」

もともと二人は見合結婚で見合した途端にうら子さんに戀を感じたといふはなはだ理想的な過程を經て、ホームインした縣先生だから、うら子さんは少少甘い感じがなくもない。

「ああ、いいよ。」

と先生は快よくうなづいた。

「ぢや十円は天引貯金ね。」

一人でゐても七十円で足やじないの。」

手が出たのに、六十円で二人くらしの予算とは魔術みたいなものであるが、そこが家計のきり廻しかも知れない。

「それで、後はみんな細かいお金にして、月給をいただいたら一々箱へ入れときますから、その中から使ふんですよ それからもう一つお願ひがあるの。」

「なんですか。」

「一万円たまでお酒を止めて下さな。」

「ふうむ。」

「その代り月給日だけには二合つけますから。」

縣先生のむねに夫婦相和しといふおそれ多い言葉が浮かんで來た。が、一月十円で一万円といふと、この金利の安い時代では、お墓になつた時ぐらゐでなければだめらしい。

考へると憂鬱である。

うら子さんは先生の心境などに お構ひなく、先づ小さなボール箱を七つこしらへた、曰く賄費、曰く被服費、曰くだ。」

小遣費、曰く雜費、曰く風ろ。

「どうしませう。」

錢、その他エトセトラ。

風錢の箱へは一日おき二人分の衛生費一円五十錢也、それが五錢玉で三十入れてある。この中から一日おきに五錢玉を出して、松の湯へ出かける。人間何かの道樂でもあればとつぎ

ASSINATURAS
Ano - - - - - - - - - - - - 40$000
Semestre - - - - - - - - - 20$000
Numero do dia - - - - - - - $500
Exterior, ano - - - - - - - 100$000

NOTICIAS DE S. PAULO

SECÇÃO BRASILEIRA

DIRETORA PROPRIETARIA
CELINA KOWYAMA

ANO XX | Redação - Administração: RUA CONDE DE SÃO JOAQUIM, 93 | S. PAULO - Terça-feira 18 de Fevereiro de 1941 | TELEFONE, 7-0447 CAIXA POSTAL, 2765 | N 2.189

SR. M. KOBAYASHI
小林美登利殿
R. GAR. BÃO. BUENO 407

O Governo Decretou O Financiamento Da Lavoura Cafeeira

Integra do decreto assinado pelo presidente da República - A lavoura cafeeira receberá o auxilio financeiro durante tres safras - Condições do financiamento

RIO, 17 (Do n/ correspondente) —

Autorizando as medidas para atender as dificuldades da lavoura cafeeira o presidente da República assinou o seguinte decreto-lei:

"Art. 1.o — Fica autorizado o Banco do Brasil a realizar por sua Carteira de Crédito Agrícola e Industrial, o financiamento das lavouras de café do Estado de S. Paulo, relativo ao periodo de 1 de novembro de 1940 a 31 de outubro de 1943, compreendo três safras agrícolas e cujo custeio devido à redução da produtividade consequente da seca não se enquadre nas disposições do regulamento da mencionada Carteira.

Art. 2.o — As condições para o financiamento serão ajustadas entre o Banco do Brasil e o Departamento Nacional do Café e aprovadas previamente, pelo ministro do Estado de Negócios da Fazenda.

Art. 3.o — O presente decreto-lei entra em vigor na data de sua publicação, revogadas as disposições em contrário".

O Serviço de Remonta Militar do Uruguai oferece

um cavalo ao presidente Getulio Vargas

MONTÉVIDEO, 15 (A. P) — O Serviço de Remonta Militar enviou para o Rio, para ser oferecido ao presidente Getulio Vargas, um magnifico cavalo crioulo, nascido e criado no instituto de Remonta Militar.

Padronização das fibras texteis nacionais

e os estudos do Ministério da Agricultura

RIO, 16 (Do n/ correspondente) —

Está o Ministério da Agricultura empenhado em padronizar as fibras nacionais.

O objetivo dessa medida é valorizar o produto, levar a confiança aos consumidores internos, externos e dar novas perspectivas aos produtores brasileiros. Em razão disso, acabam de ser baixados novos decretos, regulando o assúnto.

O «Diario Oficial», de 11 do corrente, publica as especificações e tabelas para a classificação e fiscalização da exportação de fibras conhecidas, sobre a denominação de «vassoura-mineira», ou «malva«, «paco-paco», baixadas com o decreto n. 6.824, de 7 de fevereiro de 1941. Tambem no «Diário Oficial» daquele mesmo dia foi publicado o decreto n. 6.825, aprovando as tabelas para a classificação e fiscalização da «juta indiana» cultivada no Brasil, «guaxima», «uacima», «aramina» ou «malva veludo».

Desta sorte, fica o comércio de fibras, quer nacional quer internacional obrigado a só exercer suas atividades, submetendo-se às novas regulamentações.

E. F. Noroeste do Brasil

RIO, 14 (Do n/ correspondente) —

O presidente da República assinou decreto-lei abrindo pelo Ministério da Viação, o credito especial de . . . 9.493:213$200, que será distribuido à E. F. Noroeste do Brasil para o pagamento de 620 vagões.

Algodão Do Brasil

para a Espanha

MADRID, 15 (T. O.) — Chegaram ontem a bordo do transatlantico brasileiro «Cuiabá», 200 toneladas de algodão do Brasil. Es e algodão destina-se às tecelagens de Catalunha.

A industrialização das fibras Liberianas

Por Irvino W. Tibyriça

(Da Secção do Fomento Agricola em S. Paulo)

Capitulo IV

A planta cultivada racionalmente, com espaçamento certo, produz varas compridas e sem ramificações. A fibra consequentemente é mais fina, macia e muito mais comprida. As plantas em estado nativo estão mais expostas ao sol, que produz o endurecimento da casca. Casca rija dificulta a maceração.

As plantas cultivadas em carreiras apertadas protegem-se mutuamente e as varas são revestidas de uma casca fina de facil desagregação na água dos tanques.

As fibras são mais finas quanto mais alto crescerem as varas. Examinadas ao microscópico são de diâmetro menor do que as fibras de hastes curtas.

Ainda com referência à adubação, o aproveitamento da água de maceração como adubo é muito interessante. A água dos tanques, carregada de matéria organica em decomposição, depois de terminada a maceração, produz um excelente adubo que pode ser utilizado da seguinte forma. Descarrega-se o líquido usado dos tanques por meio de um canalete que o conduz a um outro tanque especialmente construido para esse fim. Põe-se três quilos de cal para cada metro cúbico de água e mexe-se bem com uma vara de bambú. A cal acaba com o mau cheiro da água e combina com o azoto, fósfato e potassa, formando um excelente adubo.

Esse liquido pode ser misturado com capim seco e posto a curar por alguns meses, produzindo uma espécie de esterco de curral, para corrigir terras duras e impermeaveis. Em terras que contenham suficiente humus pode-se aplicar o líquido diretamente por meio de um carro irrigador fabricado na própria fazenda.

A cal não deve ser adicionada à água no próprio tanque de maceração porque, sendo a cal nociva para a atividade microbiana, a sua presença iria prejudicar a fermentação seguinte.

SEMEADURA

Para se obter varas em condições ótimas para a produção de fibras de alta qualidade, as plantas anuais devem ser semeadas em carreiras contínuas de 35 centimetros e a profundidade de dois centimetros. Essas medidas podem variar ligeiramente.

As semeadeiras de arroz prestam-se perfeitamente para a semeadura de plantas textéis. Como essas máquinas são fabricadas para plantar em carreiras de 18 centimetros, suprime-se uma das carreiras, tampando o orifício por onde cai a semente e tirando fora do disco correspondente. Desta forma se obtem um espaço de 36 centímetros entre cada carreira.

(CONTINUA)

Está no porto de Santos a Esquadra Brasileira

Dez belonaves capitaneadas pelo «Minas Gerais» em manobras

SANTOS, 14 — Hoje as 14,45 hs., entrou no porto. capitaneada pelo encouraçado «Minas Gerais», a esquadra nacional ora em manobras, sob o comando do conrta-alimraste J. Francisco de Azevedo Millanez, que se compee de 10 navios de guerra e mais o rebocador de alto mar, «Anibal Mendonça».

ENCOURAÇADO «MINAS GERAIS»

O encouraçado «Minas Gerais» atual capitanea da Esquadra Brasileira, em cruzeiro ao sul do país, foi construido em 19 0 nos estaleiros de Armstrong Whithworth na Inglaterra sofreu grandes modificações em 1920 no Arsenal da Marinha Americana, em Brooklyn, New York. Tem 165,61 metros de cumprimento total, 7,62 metros de calado, 25,31 metros de boca e desloca 19.250 toneladas. Seu armamento constitue de 12 canhões de 305 m/m Armrstong Withworth montados em torres duplas 14 canhões de 120 m/m, 4 canhões de 47 m/m para salva, 2 canhões anti-aéreos Madsen de 20,1 m/m.

Suas duas máquinas alternativas têm a potencia de 32.500 H. P., possue 6 caldeiras Thornicroft, tipo Espress, com a potência de 5.600 H.P. cada uma e tanques de óleo com capacidade para 2.000 toneladas.

A guarnição compõe-se de 1 030 homens de convés e maquinas, assim distribuidos: 49 oficiais. 44 sub-oficiais, 36 1.os sargentos, 28 2.os sargentos, 54 3.os sargentos, 132 cabos, 411 marinheiros, 179 grunetes, 64 taifeiros e 35 fuzileiros navais.

Neste numero não estão incluidos os Estados Maior e Menor do Comando em Chefe da Esquadra que compreende: o contra almirante comandante em chefe, 6 oficiais do seu Estado Maior, 3 sub-oficiais, 7 sargentos 17 marinheiros, 7 taifeiros, 4 fusileiros e a banda de musica constituida de 25 marinheiros.

Sociedade Rural Brasileira

Conferência do sr. Francisco Salles Vicente de Azevedo

Com a presença dos consules da Colombia, Perú, Guatemala e da Republica Dominicana, realizou na séde da S. R. B., a palestra do sr. Francisco de Sallee Vicente de Azevedo, que fez parte da Missão Economica Brasileira que visitou os paizes americanos.

PALESTRA DO SR. F. S. VICENTE DE AZEVEDO

"A Missão Economica Brasileira declarou o conferencista, nomeada pelo presidente da Republica, tidha por objetivo, percorrer alguns paises da America do Sul, Central e do Norte, e estudar as medidas mais interessantes, procurando fomentar o intercambio entre o nosso país e os demais das Americas.

Partindo do Brasil em julho, percorreu o norte do nosso país, alcançando a Venezuela, Colombia, Panama, Equador, Nicaragua, Guatemala, México, Estados Unidos e Canada, visitado em carater particular.

COLOMBIA

Depois de discorrer sobre o vasto e fertil territorio da Colombia, de seu ativo e acolhedor povo, e elevado nivel de civilização alcançado por esse país amigo, o orador passa a descrever o panorama cafeeiro da Colombia.

CALHE, O GRANDE CENTRO CAFEEIRO

"Da Capital povoada de elementos cultos, cidade em franco progresso, estenderam-se os membros da Missão até Armenia e Calhe, atravessando uma zona cafeeira sombreada, em franca produção, onde existem cafezais novos e mesmo alguns de idade.

Calhe é o grande centro de exportação do café, escoando, via-Pacifico, cerca de 1 300.000 sacas anualmente.

A republica da Colombia possue 8 Departamentos Cafeeiros, sendo o principal Antiopéa. Com referencias a estimativas, ha cerca de 500 a 600 milhões de pés produtivos nesse país, cultivados numa altitude de 1.000 a 2.000 metros, sendo que os melhores são encontrados a uma altitude aptoximada de 1.500 metros. O sombreamento é feito com guamo plantado de 5 a 6 metros de distancia e suas folhas deixam espaços livres de 8 a 10 metros, onde o café é cultivado, recebendo sol e não sendo abafado. Esses cafesais são alinhados com distancia de 1.50 metros e são representados por café comum, não tendo oportunidade de ver o Bourbon. Podam se de modo a não terem saia, sendo formado de 4 a 8 galhos longos, comumente trançados.

A colheita é feita nos meses de abril e outubro, a dedo recolhendo-se o produto em cestos, durando 2 a 3 meses, e as carpas são efetuadas 3 a 4 veses por ano, pois o mato não vegeta com facilidade, em consequência do sombreamento do cafezal.

O pequeno lavrador despolpa o seu café, vendendo diretamente às máquinas beneficiadoras, que preparam o produto de acordo com o gosto do consumidor.

A entrega do produto é feita em duas épocas, com escoamento rapido. O lavrador é proprietario do que produz, vendendo na época que melhor lhe convem, ciente do valor de sua produção porqvanto as cotações diarias do interior e do porto de embarque quasi são semelhantes.

O café é ensacado uma só vez para ser exportado não havenco sacos em "stock" em consequência da rapida exportação, sem ficar retidos nos portos de embarque. A sacaria é feita com fibra nacional "Fique", especie de sisal.

CREDITO AGRICOLA

O credito está muito bem organizado na Colombia. A Caixa de Credito Agrario, Industrial e Minério de Bogotá, efetuou, num semestre de 1940, cerca de 38.000 emprestimos, numa soma bastante elevada de pesos. Essa Caixa de Crédito tem de 60 a 70 agencias, alem de sucursais, espalhadas em todo o territorio do país e os negocios são resolvidos com rapidez.

O crédito individual não é feito com garantia de hipoteca, mas de penhor, sobre a produção de 6 anos.

Alem das agencias e sucursais ha ainda Sociedades Filiadas à Caixa de Credito que facilitam os negocios. O Banco da Republica redesconta os papéis dos outros bancos, à taxa ínfimas, tanto que a Caixa de Crédito Agrário chegou a fazer, nos ultimos anos, emprestimos de 2 o/o ao prazo de 12 anos.

O aparelhamento de crédito não está limitado aos agricultores, estendendo-se aos criadores e mesmo à mineração.

Terminando sua palestra, disse o o sr. Francisco de Salles, que a politica que deve ser seguida é a de entendimento mutuo, capaz de ser vantajosa para ambos os paises.

FALA O CONSUL DA COLOMBIA

Em seguida, o sr. Yezid Melendro, consul da Colombia, felicitou o conferencista em nome de seu governo e do povo, dizendo que na Colombia existem os mesmos sentimentos de colaboração e solidariedade sul americana.

As Matriculas Nos Cursos Superiores

RIO, 16 (Do n/ correspondente) —

Dispondo sobre matriculas nos cursos superiores, o presidente da República assinou o seguinte decreto-lei:

Art. 1.o) — O candidato a matricula como aluno regular na primeira série de qualquer curso superior, salvo o estabelecido em disposição de carater especial, deverá:

a) — Apresentar certificado de curso secundario fundamental ou deste e do curso secundario complementar que em cada caso for exigido;

b) — Apresentar prova de identidade;

c) — Apresentar prova de sanidade;

d) — Prestar concurso de habilitação;

e) — Pagar as taxas exigidas.

Art. 2.o) — Este decreto-lei terá vigencia a partir do ano escolar de . , 1941 ficando revogadas as disposições em contrario".

御候右
聖州新報社
社告
△ノロ線 山本準三郎
△バ本線 西田秀記
△聖市郊外 佐藤晴三
△ソロ線 榛葉三九三郎
△モヂアナ線 瀧澤英糸
右の通り貴地に出張致し居り候間、何分の御配慮を賜り度御願申上候。

診察午前九時より
時間午後五時まで
北大醫學士
今田求
リンス市
電話 一二四
郵函二〇

天下一品!!
味の良い!
富士山印
醤油
ノロ線 カフエランジヤ驛
藤澤豊次郎

募集
少年二、三名
聖州新報社

品質本位 美味しい割に
薄利多賣 よく効く醤油
黒島印醤油
北西線プロミッソン驛前
醸造人 黒島伊平次

Akaki & Cia.
Rua Sta. Rosa, 473
S. PAULO
農産物賣買
委托販賣
赤木商會
電話 二—九〇八一
郵函 一八九七

ホテル いせや
館主 吉安庄造
ノロエステ線 カフェランヂヤ驛

Kánakao S/A
肥料 農具
藥品 ニカワ
カ・ナカオ化學工業株式會社
サンパウロ市テオドロ、サンパイオ街二七五六番
郵函 二一八六
電話 八—二五八七
支店 イタゾーラ、デ、ミランダ街一七—一九
電話 二—六六三七

小麦、大麦
を栽培される御希望の方へ!!
農務局より小麦、大麦種子を無料配布を致しますので本社の讀者諸賢の御便宜を圖り其の斡旋を致します
注文書は切手壹ミル同封の上御申込になれば御送り致します
注文書へは植付の面積小麦若しくは大麦送り先の驛等記入され農務局か本社へお送り被下さればお送りします。
但し、指定の時期に植付けしない場合、全然植付けしなかつた際は、農務局の値段表通りに農務局に賠償しなければなりません。
▽詳細はお問ひ合せになれば御回答致します。
▽但し御問合せの際は必ず返信料御送附下さい
一月十四日
讀者諸賢
聖州新報社

CAPITAL 1.000:000$
BANCO AMERICA DO SUL
特別定期積立
種子
一人一個
無くてはならぬ
早速!
お申越し下さい
事業成功
ウントストンの
貯蓄より!!
南米銀行
本店 S.PAULO-PRAÇA DA SÉ, 393. C.POSTAL 555. Tel. 3-5161